

## ☆社内の報・連・相、まだ紙で行っていませんか？

大企業に限らず組織には、報・連・相が非常に重要になります。皆様も報告書や日報など書面(紙)での社内のやり取りが多いかと思います。

そこで一歩進んだ取り組みとしてワークフローシステム(決済承認システム)の導入を検討してみたいかがででしょうか？

ワークフローシステムとは報告書、申請書を電子化しインターネット上で自動的に集配信するシステムです。

具体的には、あらかじめ決められたルート(書類を回覧する順番)通りに稟議書、申請書が回覧され承認を得ることができたり、社内の人間に一斉に連絡事項を配信し同時に確認をしてもらい、確認していない者がいないかどうかをチェックすることもできます。

### ○メリット

#### ・ペーパーレス化

社内の書類を電子化することで紙の購入費や廃棄する際のコストカット、紙ごみが減ることでエコにもつながります。

#### ・業務効率アップ

インターネット上で書類をやり取りするのでいつでもどこでも同じ書類を共有でき、業務の効率化が図れます。

### ○デメリット

#### ・インターネット環境が必須

一般的な携帯電話でも利用できますが、スマートフォンを推奨します。

最近ではスマートフォンやネット通信インフラがすっかり普及し(地下鉄なども)いつでもどこでもネットに接続することができ、システムのクラウド化が進んでいます。社内のシステムをクラウドに移行することはコストカットや業務効率改善に効果がありますのでおススメです。

## ☆「緊急時の連絡網」ありますか？

上記のワークフローシステムに似たもので安否確認システムというものがあります。震災時の緊急速報をきっかけに登録してあるメールアドレスに自動的に安否確認メールを送信し、受信者がそのメールに返信をすることで従業員(さらにはその家族まで)の安否を一元管理することが出来ます。ご興味がある方は松本又は担当者にご連絡を。

## ☆コラム(飯島のつぶやき) ☆

### 鳥インフルエンザ

中国本土と台湾で鳥インフルエンザに感染したニュースが連日のようにテレビ・新聞等で報道されています。

以前、中国に住んでいる日本の方から面白い話を聞きました。

それは、日本と韓国の2国では鳥インフルエンザに感染しにくいということです。

一体どういうことでしょうか？日本と韓国の共通点からなるものです。それは、両国とも、家の中に入る時に靴を脱ぐ習慣があるということです。

靴は外出時、その裏側で様々な菌を付けてきます。中国や台湾の人々は、土足で家の中まで入ります。つまり、家の中まで様々な菌を入れてしまうのです。

玄関で悪い菌をシャットアウトできる日本と韓国の文化は、こんなところにも良い結果を出しているのですね。

ただ、最近ちょっと気になることがあります。それは電車の中でのある光景です。学生やサラリーマン、最近では女性もですが、自分のカバンを床に置いていることです。(床置きタイプのものではないのに)

恐らく彼らは、帰宅した時に、そのカバンを自分の部屋のベッドの上などにおいているのでは？と心配になります。というよりは、汚いと思わないのでしょうか？

重たいものは簡単に床に置いてしまう思考が問題だと思います。

### クールビズ開始

今年も5/1(水)～11/1(金)までの半年間、クールビズを実施させていただきます。男性社員のノーネクタイと社内設定温度の調整などを行いますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、上着省略は6/3(月)～9/30(月)までとさせていただきます。

### 今月の一言

『約束を守るだけで相手は自分を

大事にしてくれる』

「いずれそのうちに…」という約束こそ、きちんと守ったほうが良い。それも早急に。信頼関係は約束を守ることから始まるのだと思います。

その場凌ぎの口約束は、逆に信用を失ってしまいます。

守れないような約束は絶対にしない勇気を持ちましょう。